公債、兩替
債券、貸
商
多田井ワカ商店
平町大工町

新築移轉
耳鼻咽喉科專門
氣管食道科
平町南町（舊診療所向）電話一七〇番
大和田醫院

平一丁目聯合
福引景品付大賣出し
期間二月一日舊十二月廿二日ヨリ二月七日舊十二月廿八日マデ七日間
御買上金壹圓毎に福引券壹枚進呈
（御賣は五圓毎に壹枚）

景品目録

特等　壹番　自轉車
壹等　上等童桐簞笥
貳等　最上等白米四斗入
參等　上座布團五枚組
四等　大塩引セト大火鉢
五等　手提金庫
六等　バケツ
美賓　上大洗面器
用品　等茶碗
其他一本も空籤なし

貳拾貳臺
貳本俵
五十六本
百本
四百本
貳千本

一丁目……聯合商店

御正月の御祝に
可愛お嬢樣のすきなキネマ女優や
昭和童謠入りの優美の羽子板
坊樣んたち御好み武者人形入の
破魔弓　羽子板
種々陳列いたしました是非御用命を……
平町四丁目（電話七一二番）
スガノヤ提灯店

◎躍進！
新發賣の品質優秀なる
イワキ石鹼
半打入　五拾錢
ツルヤ
四丁目
電話百四十番

一月三十一日より向ふ一週間は聯合賣出し中に付二箱に對し福引券を差上げます

理想的耐水耐熱接合劑
◎水か微温湯で溶せばすぐ使へる簡單な膠着劑
一名コナニカワ
◎四季を通じ一度ついたら膠着力は絶對的です
◎理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐の効果著し
キングパスト
小野屋藥店
電話一四四番

スター好
ナフトール着尺
新柄　モス着尺
新柄　ホグシ銘仙
其外色々取揃申候
平町（電話五七番）
亀田屋

御買上一圓毎に福引券呈上

種々体藥
寒暖計
閑内藥局
電四〇番

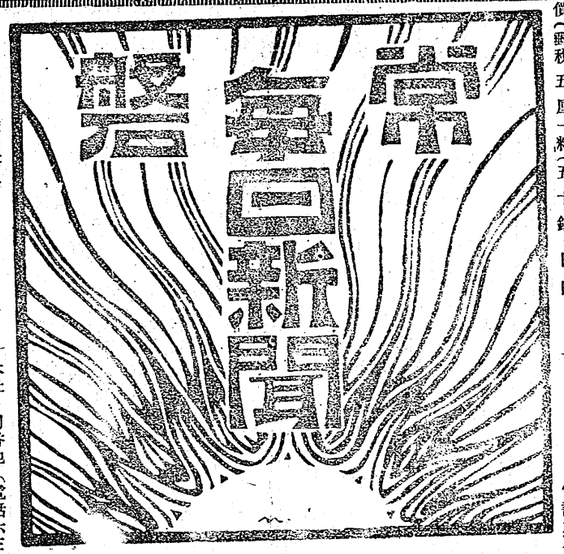
四丁目聯合景品附大賣出し
期間舊十二月廿一日（一月卅一日）より舊十二月二十八日（二月七日）まで八日間
福引景品引換場
和泉屋旅館
時間　午前九時より午後五時まで
景品　桐簞笥、反物類其他山ノ如シ

二月六日ヨリ九日マデ
舊歳末福引大賣出し
期間中非常なる御引立に預りました御禮として三日間延期致します尚一層の御愛顧を
三井吳服店

自慢のお菓子
經濟と實用を兼ねた一等品としての自信を誇る弊社製のお菓子は御家庭用に!!御進物用に!!
▲尼子殿中　▲時雨の松
▲龍燈あられ　▲平の櫻
▲名物尼子豆　▲菊の友
▲磯の花　▲マコロンケーキ
▲鹽せんべい　▲パン粉各種
特價品
市内各菓子店で發賣……是非御愛用を願上ます
平製菓株式會社
電話三六〇番

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式會社
代理店
西村屋藥舗
平町二丁目（電三）

日刊
發行兼編輯人　川崎文治
印刷人
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番
定價　一部金貳錢
一ケ月前錢
郵稅五厘
廣告料　五號十二字詰一行五十錢
休刊日　毎月大祭日ノ翌日
二月六日夕刊



寄書

現代生活と話術（二）

久留島武彦

かくして互の事は互にする横の生活が生じ來り共同關係となり理解關係になつた權力の下に從ふに非ずして相互の關係となり、今日の横の生活となつた、相互の立場は五分〳〵で均等の力で相闘ひ相攻める所となつた。故に社會生活を良くするも惡しくするも互であり苦痛を感するも互の肩にかゝつて來る故に惡いと早く氣付いたものが是を發表して互の爲めに利益を圖り安寧を保つ樣にするより他に途はない。そこで自己を發表し主張する道具を要するその最も單的なるものは言葉であるしかし自己を發表する道具は只一つではない世間で使ふ文章もその一つである。此れは『知己を百年の後に待つ』等と申して直截的のものではない。實施立ち所に現はるといふものではない。發表するや忽ち人を動かし自己と同じにするには容易でない。そこで文章より早きは言葉である言葉を發表すれば目前に征服し得るか。又は征服せらるゝかである。故に言葉は即時に分る眞の直截的のものであるから自己を發表し主張する道具として社會上認めらる樣になつたのである。話すといふ事が社會上の變化から目覺めるべき立場となつて來たのである然るに言葉によつて自己を發表し自己の主張を守らんとする事は容易ならぬ事であるが自己と協力する人が多ければ多い程勢少くして効多く又樂である。例へば自己と同じ主張を至る所で發表してゐたとしたならばそれが現在社會の大勢かと思ふやうになるのである

兩派互ひに……泣き落しの策戰

石城の多額議員選擧戰

石城郡に於ける多額納稅議員選擧兩派の運動振りを見ると目下の處は唯一の有効戰術として有權者の

戸別訪問　をなしつゝある政友派の根本候補の運動には先づ事務所を平町二丁目大村屋旅館に設け鈴木堅助、諸橋守次、兩氏があたり民政派の大島候補の運動には野崎、若松兩縣會議員平町吉田、萩原兩町會議員等が當り兩派とも負けず劣らず有權者への戸別訪問をなし所謂泣き落しの策戰で候補者への投票を

依頼して　ゐるが屢報の如く石城郡に於ける有權者の政黨分野は政友派が絶對多數をしめて居りそれに運動員となつてゐる諸橋守次氏は大富豪諸橋久太郎氏の令息で緣故關係を辿つての運動だけに相當効果はあるものと見られてゐるが一方民政派の運動員である野崎氏等は策士としての定評があり如何なる戰術を用へて

絶對多數　である政友の牙城を衝くか興味あるものとして見られてゐる

植田町は町長候補難

三派鼎立の姿

石城郡植田町は目下町長が缺員中なのでそれぞれ候補者が物色されてゐるが同町の町會議員は十二名の中政民六名づゝの爲め政黨を背影に持つ人物を町長に推す事は極めて困難な狀態にありために後任町長の決定は來る六月の町議改選後になるものと觀測されるに至る程である若し町議改選期まで決定を見ねば現小野助役は五月で任期が滿了するので選擧執行その他に關して縣の事務管掌を受けねばならない結果になるため一日も早く後任町長を決すべしとの意見を持つ者も大部多いが縣議古川傳一氏が第一候補者に推されて居り同氏に縣議鷲清昇氏が對立して居るので元縣議で現在は中立の立場にある赤津亦太郎氏を推薦せんとしてゐる一派もあるがいづれにしても植田町の町長に何人が推されるか相當興味ある問題として見られてゐる

鎌田遊廓が公娼廢止に

反對の運動

平町の鎌田遊廓貸座敷營業者は、四日午後一時より總會を開き目下問題となつてゐる公娼廢止運動の對策について協議をなした。同遊廓は從來單獨にて反對を續けて來たが勸誘もあるので公娼廢止反對福島縣聯合會に加盟して同會の指導により各地の同業者と同一行動をとつて猛烈なる反對運動をなすべく決議した

濱三郡の校長會議

昨日と今日

既報石城、双葉、相馬の濱三郡小學校長並に實業補習會校長會議は五日午前十時平町第一小學校講堂に於て開催されたが縣からは大久保學務部長菅野、齊藤兩縣視學臨席し縣提示の指示事項並に協議事項を協議したが六日も同樣開き協議することになつたが指示事項は左の如し

一、教育の地方化及び實際化に付き其の校の施設狀況如何

一、實業補習教育の振興と充實の狀況如何

山林の拂下げ決定

三坂澤渡喜ふ

石城郡三坂澤渡組合村に於て凶作に依る疲弊策として官行林の拂下を計畫し縣當局に之が實現方を陳情した事は既報の如くであるが同方部は平均三分作といふ悲慘な收穫を見てゐる實狀に同情し縣山林課では平營林署と圖り官行林拂下げ實現について農林省に對し運動をなした結果同方部に於ける官行林拂下が許可になる事に決定を見た由で同方部では非常に喜んでゐる

農閑期に講演會を開く

田人の記念事業

石城郡田人青年團では御大典を記念し本年度から向ふ五ヶ年の繼續を以て毎年の農閑期を利用し名士の講演會を開催する計畫を樹てたが本年は來る三月二日から八日迄の七日間村内に於ける小學校分教場七ヶ所に同會開催の筈で同郡駐在神尾農林技師及び上川郡畜産技手出張講演することになつた尚は最終八日には同村本校に聯合講演を催し前記兩講師の外富田須賀川農學校長並に教育方面の名士を聘し講演後に於て來作減收救濟對策に就き打合せを行ふと

家庭欄

さつま汁

◇五人前材料＝豚肉五十匁、大根半分、馬鈴薯四五個、人參一本、葱三四本、薄上げ二枚、赤味噌三四十匁、醬油大匙半分

調理法＝豚肉五十匁を醬油にくるませておきます。大根人參馬鈴薯を亂切りにして、三、四分間水にさらしておきます、お鍋に水五、六合を煮立たせます、薄揚げは縦に半分に切り、小口からうすく切ります、前のお鍋のお湯の中へ大根、人參、馬鈴薯を入れて、十分程煮てから醬油にくるませてある豚肉を入れ、五分程煮ます。そこへ葱を一寸位に切つて入れます。お味噌をよくすり、お鍋の汁をすり鉢に少し入れ、味噌をゆるめて、お鍋に入れ、それが煮え立つたらあくを切り味の素を茶匙半分入れます

等級檢査の諸計費を合む

木炭組合の豫算

濱三郡木炭同業組合に於ける四年度豫算並に事業計畫は評議員會が濟んだので來る十二日午前十一時元石城郡役所に開催の筈であるが、三萬三千百五十四圓の新豫算には組合多年の懸案であつたが品質統一を期する等級檢査が愈よ當年度初めから實施される諸經費を含むもので之れが完全に行はれると濱三郡の木炭は中央市場に有利なる進出を見る譯で一般當業者も非常の期待をもつてゐる

高久農事講習

郡高久村農會主催の堆肥々料講話並に堆肥の實地堆積指導會を來る十六日午後一時同村役場に於て行はれる筈で神尾農林技師出張する

募集

文藝其他投稿を募集します

ことになつてゐるが翌十七日は午後一時から同村塚崎實行組合總會を山口組合長宅に開催し同じく神尾技師の農事講話があると

七年目迄消へぬ諏訪祭りの借金

今年が七年一回の大祭

奴行列の練習開始

石城郡渡邊村大字中釜戸鎮座の諏訪神社は村社であるがその大祭は七年に一回舊四月八日を以て行はれその供奉の行道頗る古雅にして繪に見る

大名行列　の如く釜戸の奴としてその名を知られ遠近より集まる參觀人で夥しい雜踏を見せるが例となつてゐるが今年は恰もその七年目に相當し來る五月十六日の舊四月八日を以て行はれる筈で氣の早い同村の青年中には既に昨今の農閑期を

利用して　早くも奴振りの練習に着手したものも少からぬ模樣で今から當日の盛況が想像されてゐる

古老に就いて同社の由來を聞くに時は聖武天皇の天平二年（今より千二百年前）下川村の漁師古口某といふもの漁網に一種異樣な神靈が現れたので恭しく船に移し奉た處この土地の上方に和武臺といふ處があるからそこに安置されたいとの神託があつたので所々探査してあつたの土地を見つけて鎮座の上今日に及んだといふ、古口の家は今に連綿たる系統を續けて繁榮してゐるので毎回の祭禮には必ず一行の休憩所になるが慣例となつてゐる

何がさて祭典の費用は七年目に來る次ぎの大祭までその借金が消へぬといふ一事に徹しても如何に般賑を極むるものがあるかゞ想像するに餘りあるものである

地下採掘反對

平町から陳情

平町地下採掘問題に關しては五日午前六時平驛發列車で平町佐藤助役、野崎町議外二氏が反對の陳情書を携へ仙台鑛山監督局に出頭し再び反對の陳情をなし極力採掘許可を阻止すべく運動してゐるが、平町側の反對理由とするところは平町は現在大發展の途上にあり地下採掘出願の郊外に向つても發展しつゝある故郷郊外附近も市内とみらるゝ炭礦側の出願を不許可にしてもらひたいといふにある

理髮業者が試驗準備に

研究會を組織

平町の理髮業組合では來る十日から試驗制度が實施されるので之に備へる爲め各理髮店の徒弟に對し毎月十七日一回公休日を利用して試驗の準備教育をなしつゝあるが各店の徒弟は毎月一回位の準備教育では到底充分に研究する事が出來ないと云ふので今回平理髮青年研究會を組織し毎週一回づゝ講習會を開く事になつた講習場所は平町南町平產婆看護婦學校内で大森醫師外二三名教師に依頼し衛生學生理學細菌等について教授を受ける由である

明日の天氣豫報

北西の風晴れ時々曇り